



鉄骨住宅販売棟数
4年連続No.1
期間：2020年4月1日～2024年3月31日
出典：21～24住宅メーカーの競争力分析

あなたの理想の
住まいを実現。

まちかどハイム

オーナー 募集

〈2025年9月まで〉

限定100棟



※外観画像はパースです。

【お申込み条件】●1年間の光熱費データ提出のご協力いただきます。●建物完成後一定期間モデルオーナー見学会の会場としての利用させていただきます。●北海道セキスイハイム(株)建築施工エリア内で土地をお持ちの方、または購入予定の方が対象となります。●当社指定期日までに建築着工が可能の方。●お申込み後、ご建築予定地の現地調査をさせていただきます。ご建築予定地によってはお申込みをお断りする場合があります。【募集について】●今回募集する「まちかどハイムオーナー邸」は限定100邸です。●契約締切日/2025年9月30日(火) ※募集棟数に達し次第、受付を終了させていただきます。●プラン・仕様によりご採用頂けない場合がございます。●他のキャンペーンとの併用はできません。但し、ハイムフェスポイントとの併用は可能です。※詳しくは営業担当にお尋ねください。

WEBからのお申込みはこちら ▶



広告主

■宅建業免許/北海道知事 石狩(13)第2509号 ■建設業許可/北海道知事許可(特-6)石第02050号 ■(公社)北海道宅地建物取引業協会会員 ■(一社)北海道不動産公正取引協議会加盟

北海道セキスイハイム株式会社

札幌市北区北14条西4丁目2-1 営業時間/10:00~18:00 定休日/毎週火・水

0120-369-816

www.hokkaido-heim.com

北海道セキスイハイム 検索

広告有効期限/2025年9月30日(火)

SEKISUI

まちかどハイムオーナー募集 限定100棟

～長く安心して暮らせる「まち」のシンボルとして、下記が条件となります～

まちかどハイムオーナー条件 >> 1 1年間の光熱費データ提出のご協力 2 建物完成後、一定期間モデルオーナー見学会の会場としての利用

住まいづくりの支援策

①子育てグリーン住宅支援事業

先着順！新築注文住宅・新築分譲住宅が対象です ZEH補助金と併用可

最大160万円補助

※詳細は子育てグリーン住宅支援事業HPをご覧ください。
<https://kosodate-green.mlit.go.jp/>

対象世帯	対象住宅	補助額
全ての世帯	GX志向型住宅※4	160万円/戸
子育て世帯等※1	長期優良住宅	建替前住宅の除去を行う場合※8 100万円/戸
	上記以外の場合	80万円/戸
	ZEH水準住宅	建替前住宅の除去を行う場合※8 60万円/戸
	上記以外の場合	40万円/戸

下記の①、②及び③にすべて適合するもの

①断熱等性能等級「6以上」

②再生可能エネルギーを除いた一次エネルギー消費量の削減率「35%以上」

③再生可能エネルギーを含む一次エネルギー消費量の削減率「100%以上」※9,10,11

※1:「18歳未満の子を有する世帯(子育て世帯)」又は「夫婦のいずれかが39歳以下の世帯(若者夫婦世帯)」

※2:対象となる住戸の床面積は50㎡以上240㎡以下とする。

※3:以下の住宅は、原則対象外とする。

①土砂災害特別警戒区域に立地する住宅

②災害危険区域(急傾斜地崩壊危険区域又は地すべり防止区域と重複する区域に限る)に立地する住宅

③立地適正化計画区域内の居住誘導区域外かつ「災害レッドゾーン(災害危険区域、地すべり防止区域、土砂災害特別警戒区域、急傾斜地崩壊危険区域又は洪水被害防止区域)内」で建設されたもののうち、3戸以上の開発又は1戸若しくは2戸で規模1000㎡超の開発によるもので、市町村長の勧告に従った旨の公表に係る住宅

④「市町村調整区域」かつ「土砂災害警戒区域又は洪水想定区域(洪水想定区域又は高潮洪水想定区域における浸水想定高さ3m以上の区域に限る)」に該当する区域に立地する住宅

※4:「GX志向型住宅」は環境省において実施、「長期優良住宅」及び「ZEH水準住宅」は国土交通省において実施。

※5:長期にわたり良好な状態で使用するための措置が講じられている住宅で、地方公共団体に認定を受けたもの。

※6:断熱等性能等級「5以上」かつ再生可能エネルギーを除く一次エネルギー消費量の削減率「20%以上」に適合するもの。

※7:賃貸住宅の場合、子育て世帯等に配慮した安全性・防犯性を高めるための技術基準に適合することが必要。

※8:住宅の新築にあわせ、建替前に居住していた住宅など建築主(その親族を含む)が所有する住宅を除却する場合。

※9:寒冷地等に限り75%以上(Nearly ZEH)も可。

※10:多雪地域及び都市部狭小地等の場合に限り再生可能エネルギー未導入(ZEH Oriented)も可。

※11:共同住宅は、別途階数ごとに設定。

③省エネ住宅の普及特例措置 延長

認定長期優良住宅は各種税制メリットが！

※詳細は国交省HPをご覧ください。
https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_tk2_000022.html

<登録免許税特例措置>

	所有権保存登記	所有権移転登記
認定長期優良住宅	0.1%	0.2%
認定低炭素住宅	0.1%	0.1%
一般住宅	0.15%	0.3%

<不動産取得税控除>

	控除額
認定長期優良住宅	1,300万円
一般住宅	1,200万円

<固定資産税の1/2減額>

	適用期間
認定長期優良住宅	5年
一般住宅	3年



②住宅ローン減税 延長

基本性能に優れた住宅なら控除額アップ！

最大455万円控除

※詳細は国交省 HPをご覧ください。
https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_tk2_000017.html

対象住宅	借入限度額	控除率	期間	最大控除額
長期優良住宅	4,500万円	0.7%	13年間	409.5万円
低炭素住宅	子育て世帯・若者夫婦世帯 5,000万円			455万円
ZEH水準省エネ住宅	子育て世帯・若者夫婦世帯 3,500万円			318.5万円
省エネ基準適合住宅	子育て世帯・若者夫婦世帯 3,000万円			273万円
その他の住宅	0円 2023年未だに新築の建築確認:2,000万円	—	—	364万円

2024年4月に国交省より発表された内容を基に作成しております。

以下のいずれも満たす必要があります。

・その者が主として居住の用に供する家屋であること・床面積が50㎡以上であること

・合計所得金額が2,000万円以下であること

・※1:2024年未だに建築確認を受けた新築住宅で40㎡以上50㎡未満の場合、合計所得金額が1,000万円以下であること

・住宅の引渡し又は工事が完了してから6ヶ月以内に居住の用に供すること

・店舗等併用住宅の場合は、床面積の1/2以上が居住用であること

・借入金の償還期間が10年以上であること

※子育て世帯・若者夫婦世帯:「19歳未満の子を有する世帯」または「夫婦のいずれかが40歳未満の世帯」です。

④住宅取得等資金の贈与の特例 延長

良質な住宅は、一般住宅に比べて非課税枠2倍！

受贈に係る適用期限を3年間(令和6年～8年)延長になりました！

最大1,000万円非課税

※詳細は国交省 HPをご覧ください。
https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_tk2_000018.html

適用住宅	非課税枠
良質な住宅(認定長期優良住宅、認定低炭素住宅等)	1,000万円
一般住宅	500万円

良質な住宅の基準>①断熱等級5以上かつ一次エネルギー等級6以上

※令和5年未だに建築確認を受けた住宅又は令和6年6月30日までに建築された住宅は、断熱等級4以上又は一次エネルギー消費量等級4以上

②耐震等級2以上又は免震住宅③高齢者等配慮対策等級3以上のいずれか<受贈者の要件>④国内に住所⑤贈与者の直系卑属⑥贈与の年の所得が2,000万円以下⑦④原則、贈与の年の翌年3月15日迄に新築または取得し居住。但し、贈与の年の翌年3月15日迄に上工事進捗同年12月31日迄に居住していれば可

<家屋の要件(新築の場合)>①床面積50㎡以上240㎡以下で、床面積2分の1以上を受贈者が居住

※1:床面積が40㎡以上50㎡未満の場合、1,000万円以下であること



各市町村の補助金制度を利用できる場合があります

マイナス金利解除による金利上昇リスク

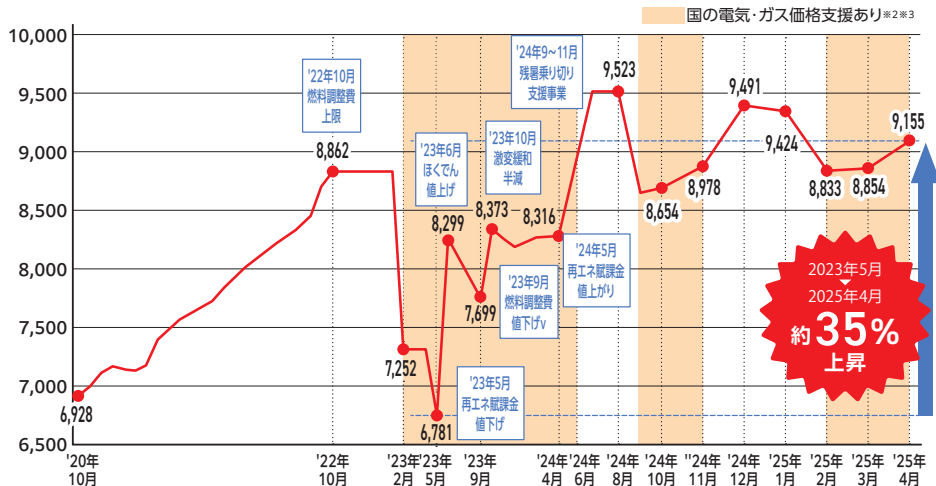
マイナス金利解除

ローン金利は上昇圧力も

「マイナス金利解除」により、住宅ローン金利は上昇圧力を受ける。特に、変動金利の住宅ローンは、金利上昇の影響を受けやすい。金利上昇により、返済額が増え、返済期間が長くなる可能性がある。また、固定金利の住宅ローンでも、金利上昇により、返済額が増える可能性がある。金利上昇は、住宅ローンの返済に大きな影響を与える。金利上昇に備えるため、返済額が増える可能性を把握し、返済計画を立てることが重要である。

電気代の高騰 2023年5月から2025年4月で35%上昇

◆一般的な家庭※1の電気料金推移(電灯)※2



※1 従量電灯B、30A、月間使用量230kWh ※2 出展:北海道電力株式会社HP <https://www.heppco.co.jp/index.html> ※3 国の電気・ガス価格支援あり※2※3

2023年2月～9月▲7.00円/kWh、23年10月～2024年5月▲3.50円/kWh、24年6月▲1.8円の値引きを含んでいます。 ※4 酷暑乗り切り緊急支援事業により24年9-10月は▲4.00円/kWhの値引きを含んでいます。国の支援により24年11月、25年2月、3月は▲2.5円/kWh、25年4月は▲1.3円の値引きを含んでいます